

ペースメーカー植込み術を受けられる患者さんへ

項目	月日	治療当日		治療翌日以降退院まで	
		治療前日	治療前	治療後	翌日
目標	ペースメーカー植込み術の準備ができる。 不安を表出できる。	安全、安楽な状態で治療を受けることができる。	指示された安静を守ることができる。 	創部に痛みなどがあれば看護師に知らせることができる。 ペースメーカー植込み後の生活の注意点がわかる。	
治療薬剤処置リハビリ	内服の継続・中止については医師の指示に従ってください。 必要時手術部位の毛ぞりをします。	検査着に着替えて下さい。時計、めがね、指輪、入れ歯等は、はずしてください。 検査室で点滴をとり、抗生剤を点滴します。	点滴は医師の指示があるまで続けます。帰室時、1時間後、2時間後、8時間後にバイタルサインの測定を行います。肩より上に腕を上げないようにして下さい。帰室時に心電図を実施します。	抗生剤の点滴を朝・夕の2日間行います。傷口の消毒をします。	抗生剤の点滴を朝・夕の2日間行います。 術後4日目にガーゼ圧迫を解除します。術後7日目に抜糸・ペースメーカーチェックをします。
検査	心電図 採血 レントゲン	治療は2階の血管造影室で行います。 治療へは車椅子またはベッドで行きます。	治療中、気分が悪くなった時は医師・看護師にお伝えください。	レントゲン 心電図(10時)	適宜、レントゲン
活動・安静度	病棟内フリー	病棟内にいるようにして下さい。	治療後はベッドで病室へ戻ります。帰室後2時間はベッド上安静となります。2時間後はベッドアップ90度が可能です。	植込み術後問題なければ、病棟内自由に歩けます。	
食事(栄養士の指導も含む)	特別な栄養管理の必要性【有・無】 減塩食 ※1日塩分6gです。	午前の治療:朝食はありません。 午後の治療:昼食はありません。 ※水分はしっかりとってください。	吐き気などがなければ治療終了後より食事ができます。 	減塩食	
清潔	入浴できます。	入浴できません。 		植込み翌日は看護師が清拭を行います。	下半身シャワーが可能です。
排泄	特に制限はありません。	尿管を入れます。		尿管を抜きます。	
説明	主治医が検査説明をします。ご家族の方も一緒に聞いて下さい。その後看護師が検査の説明をします。 身体障害者申請についての説明します。	ご家族の方はデイルームでお待ち下さい。	主治医より治療の結果について、ご本人、ご家族へ説明があります。		